



衆議院議員 自由民主党東京都
第十二選挙区支部長

高木 けい

国政レポート Vol.20

衆議院東京都第 12 選挙区のエリア

○北区全域（人口 361,259 人）

○板橋区北部（人口 109,392 人）

坂下1丁目 27・29～41

坂下 2・3 丁目

東坂下 2 丁目、

蓮根 1～3 丁目

相生町

高島平 1～9 丁目

新河岸 1～3 丁目

舟渡 1～4 丁目

※坂下一丁目の人口は一丁目全域で算出

※令和 6 年 8 月現在の人口

（上記以外の板橋区は、東京都第 11 選挙区のエリアとなります）



ホームページ



X



Facebook



Instagram

安全安心・快適なまちづくり

— 東京 12 区エリアの諸課題② —

1.交通体系とインフラ整備の課題

埼京線、都営三田線の混雑率解消には、様々な対策が必要です。埼京線は、まず十条駅の立体化で踏切を解消し、車両の増結とダイヤ改正で増発の基盤を整えなければなりません。また都営三田線は、令和4年5月から 8 両編成化が順次進められていますが、1 日も早く全て 8 両編成にできるよう、松田都議、河野都議と協力して、しっかり努力してまいります。因みに、6 両編成が 8 両になることで、定員が 862 人から 1,172 人に増加しました。

道路インフラの整備促進も必要です。特に板橋区新河岸には大型物流倉庫が開設され、周辺の交通量、天候や時間帯による混雑状況が心配されます。一朝一夕に道路インフラを改善することはできませんが、信号システムや右折車線の新設などによる交通の円滑化に取り組んでまいります。

2.区営・都営・UR 住宅の課題

北区、板橋区は、いわゆる公営住宅の多い地域です。一つの傾向として、高齢化により多様な課題が浮き彫りになっています。例えば、都営住宅の自治会が高齢化により解散するケースが散見されます。共用部分の電灯などの費用と管理が自治会に任されているので、どうしたら良いか、との相談を受けることも度々です。また、UR 住宅の高齢化による家賃問題も深刻です。高齢者割引はあるものの、23 区内の UR 住宅家賃は安いものではありません。そうした課題にこれからも真摯に取り組んでいきたいと思っております。